

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2019年11月14日
【四半期会計期間】	第48期第2四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
【会社名】	株式会社ユニカフェ
【英訳名】	UNICAFE INC.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 岩田 斉
【本店の所在の場所】	東京都港区新橋六丁目1番11号
【電話番号】	(03) 5400 - 5444 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 新述 孝祐
【最寄りの連絡場所】	東京都港区新橋六丁目1番11号
【電話番号】	(03) 5400 - 5444 (代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員管理本部長 新述 孝祐
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2019年8月14日に提出いたしました第48期第2四半期（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）に係る四半期報告書の記載事項に一部訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するために、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

2 経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

(3) キャッシュ・フローの状況

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____線を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

2【経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(3) キャッシュ・フローの状況

(訂正前)

(省略)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4億71百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が3百万円、売上債権の減少5億43百万円、たな卸資産の減少18百万円、仕入債務の減少2億27百万円、減価償却費2億2百万円、のれん償却費93百万円及び法人税等の支払額1億5百万円によるものであります。

(訂正後)

(省略)

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、4億71百万円となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が3百万円、売上債権の減少5億43百万円、たな卸資産の減少18百万円、仕入債務の減少2億27百万円、減価償却費2億56百万円、のれん償却費38百万円及び法人税等の支払額1億5百万円によるものであります。

第4【経理の状況】

1【四半期連結財務諸表】

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(訂正前)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 2019年1月1日
至 2019年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

(中略)

減価償却費 202,533

のれん償却額 93,089

(後略)

(訂正後)

(単位：千円)

当第2四半期連結累計期間
(自 2019年1月1日
至 2019年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー

(中略)

減価償却費 256,683

のれん償却額 38,939

(後略)